

令和8年度 愛媛支部広報計画（案）

令和8年1月16日



全国健康保険協会 愛媛支部
協会けんぽ

令和8年度 愛媛支部広報計画（案）

1. 当該年度の広報に関する取組方針及び主に取り組む事項

令和8年度の支部広報計画においては、(1)協会及び協会の事業に関する認知度の向上、(2)加入者・事業主に協会への共感が広がる環境づくり、(3)広報チャネルの強化、(4)広報担当者の育成を取組方針として定める。

【取組方針に基づき、主に取り組む事項】

(1)協会及び協会の事業の認知度の向上

令和8年度は、以下の広報テーマを中心に積極的な広報に取り組む。

最重点広報テーマ	重点広報テーマ
<ul style="list-style-type: none">① 令和9年度保険料率改定（インセンティブ制度の周知を含む）② 健診体系の見直し（現役世代への健診事業の拡充）③ 健康保険制度の意義や協会の役割等への共感が広がる環境づくり④ 電子申請・けんぽアプリの利用促進	<ul style="list-style-type: none">① 医療費適正化② マイナ保険証の利用促進③ 特定保健指導④ コラボヘルス

(2)加入者・事業主に協会への共感が広がる環境づくり

コミュニケーションロゴやタグラインを積極的に使用し、最重点広報である「健康保険制度の意義や協会の役割等への共感が広がる環境づくり」に取り組む。

また、広報を実施する際は「何を」「誰に」「どのように」伝えるかを意識し、広報テーマや対象に応じた広報媒体や手法を検討、選定する。

(3)広報チャネルの強化及び(4)広報担当者の育成

既存広報であるメールマガジン、LINE、納入告知書同封チラシ、健康保険委員向け広報誌等の各種媒体による広報を確実に実施する。

また、令和8年1月にリリースされるけんぽアプリの普及に向けて、電子申請の利用促進と併せて健康保険委員への勧奨を実施する。

加えて、広報が単調かつ硬直化しないよう、部署を横断した編成による広報委員会を設置し、広報内容の調整や校正作業等に支部全体で関与し、広報業務における質の向上を図ることで広報担当者の育成に取り組む。

2. 最重点広報（全支部共通）

広報テーマ	実施概要	メインターゲット	主な広報媒体	実施時期
① 令和9年度保険料率改定（インセンティブ制度の周知を含む）	<ul style="list-style-type: none"> 令和9年度都道府県単位保険料率及び保険料率設定の仕組み、インセンティブ制度（健康づくり及び医療費適正化につながる取組）、こども・子育て支援金制度について周知する。 	被保険者 事業主	チラシ LINE メールマガジン 新聞広告 関係団体広報誌	令和9年2～3月
② 健診体系の見直し（現役世代への健診事業の拡充）	<ul style="list-style-type: none"> 令和9年度より実施する被扶養者の健診体系の見直しについて周知する。 	被保険者 被扶養者 事業主	チラシ LINE メールマガジン 新聞広告 健康保険委員広報誌 関係団体広報誌	令和9年1～3月
③ 健康保険制度の意義や協会の役割等への共感が広がる環境づくり	<ul style="list-style-type: none"> 加入者・事業主が協会や協会の役割に関心を持ち、共感し、協会の事業に協力する関係を構築するため、協会の役割や提供価値を周知する。 	加入者 事業主	チラシ LINE メールマガジン 新聞広告	令和8年7月～
④ 電子申請・けんぽアプリの利用促進	<ul style="list-style-type: none"> 電子申請の開始やメリット、利用方法、よくある質問等を継続的に広く周知する。 けんぽアプリを経由した電子申請が可能になることから、電子申請の利用の際にけんぽアプリのダウンロードを推奨するよう周知する。 	加入者 事業主 担当者 健康保険委員 社会保険労務士	チラシ LINE メールマガジン 健康保険委員広報誌 研修会	通年

3. 重点広報

広報テーマ	実施概要	メインターゲット	主な広報媒体	実施時期
① 医療費適正化	<ul style="list-style-type: none"> ・ ジェネリック医薬品、バイオシミラーの使用促進及びかかりつけ医の利用促進が、医療費適正化(保険料率引下げ、現行医療制度の維持等)につながることを周知する。 <p>➢ 上手な医療のかかり方の推進メッセージを印字したマイナ保険証用スリーブの作成</p> <p>➢ 路面電車へのラッピング広告を活用した広報</p>	加入者 事業主	チラシ LINE メールマガジン 交通広告	通年
② マイナ保険証の利用促進	<ul style="list-style-type: none"> ・ マイナ保険証の利用率向上のため、協会の広報媒体を中心に、継続的な広報を実施する。 <p>➢ 関係団体の広報誌等を活用した事業広報</p>	加入者 事業主	チラシ LINE メールマガジン 健康保険委員広報誌 関係団体広報誌 研修会	通年
③ 特定保健指導	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特定保健指導実施率を向上させるため、加入者・事業主に特定保健指導の意義や必要性の理解を促し、利用促進を図る。 <p>➢ 協会の広報媒体を中心とした継続的な広報</p>	加入者 事業主 健康保健委員 事業所担当者	チラシ LINE メールマガジン 研修会	通年
④ コラボヘルス	<ul style="list-style-type: none"> ・ 健康宣言事業所は未宣言事業所に比べて、健診実施率や特定保健指導実施率が高い傾向にあるため、更なる広報を実施することで健診実施率等の向上を図る。 <p>➢ 健康経営に関するセミナーの開催</p> <p>➢ 健康づくり取組事例集の作成</p>	加入者 事業主 健康保健委員 事業所担当者	チラシ LINE メールマガジン 研修会	通年